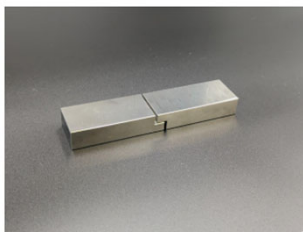
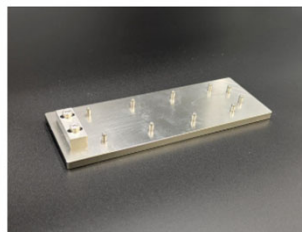


# 厚いせん断試験片作製 治具の使用方法

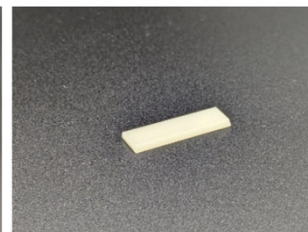
ISO規格に対応した厚いせん断試験サンプルを再現性よく作製するのに適しています



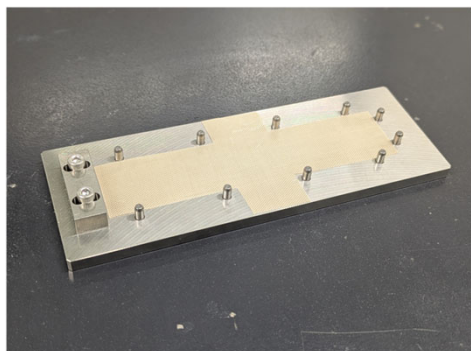
F91A 厚いせん断試験片



F91B 厚いせん断試験片作製治具

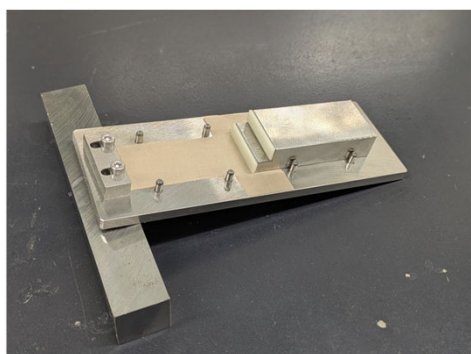


F91C 厚いせん断試験片作成用スペーサ



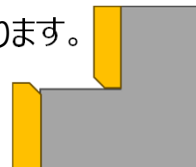
## 1. 治具にフッ素加工ガラス繊維シート (F90J) をセットする

写真のようにシートをはさみやカッターでカットして、セットします。このとき治具の左側のネジは緩めておきます。



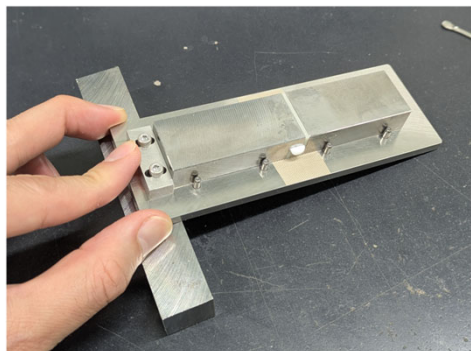
## 2. 1つの試験片とスペーサをセットする

試験片とスペーサを写真のようにセットします。写真のように治具の左側を高くしておくとう作業しやすくなります。スペーサには一つのコーナーが斜めにカットされています。右の図のように配置します。



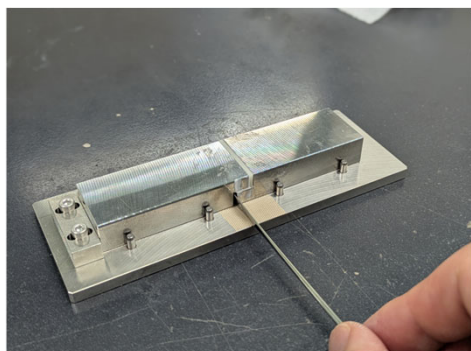
## 3. 2つ目の試験片に接着剤を塗布する

2つ目の試験片に接着剤を塗布します。接着剤の厚み $\geq 0.5\text{mm}$  となる量を塗布します。



## 4. 固定する

ネジのついた部品を左側から指で押すことでガタを無くします。ガタを無くした状態でネジ締めをして固定します。



## 5. スペーサを取り除く

スペーサを横から押すことで取り除きます。粘度の低い接着剤は、ある程度硬化したあとにスペーサを取り除くことで接着部に影響なくスペーサを取りやすくなります。その後、完全に接着剤が硬化した後、治具から取り外します。